

## 11

## ひらがなはいつからわかる？

～幼児の文字習得メカニズムを探る～

## どんな研究

小学生以降の文字の読み書きはこれまで多くの研究が行われてきましたが、**就学前の幼児が文字をいつ、どのように習得していくか**についてはよくわかっていませんでした。本研究では、ひらがなの習得に注目して、幼児がひらがなを理解し始める時期や習得しやすい文字の特徴等を調べています。

## どこが凄い

幼児がひらがなを見ている時の目の動きを測定することで、**3歳の誕生日前後から音と文字の対応を正しく理解し始めている**ことを発見しました。加えて、大規模絵本コーパスなどを用いた解析により、ひらがなの読みと書きの習得の間で異なる要因が関連していることを明らかにしました。

## めざす未来

幼児のひらがな習得プロセスとその仕組みを科学的に明らかにすることにより、ディスレクシアなどの**読み書きが苦手なお子さんをできるだけ早期に発見する手法**を確立するとともに、各個人の発達段階に応じたテラメイド型の文字学習法の提案に貢献することを目指しています。

## 1 目の動きを用いたひらがな理解の測定



- **対象児**: 80名の2-3歳児 (24-48ヶ月児)
- **方法**: 幼児がモニタを見ている時の目の動きをアイトラッカーで記録
- **分析**: 標的文字の注視時間を計算

3歳の誕生日前後の幼児(32-39ヶ月)は、ひらがなをほぼ読めない(図1)にも関わらず、音と文字の対応を理解し始めている可能性(図2)を示唆

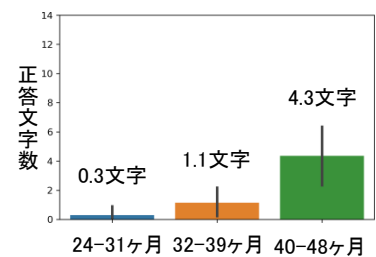


図1 ひらがな読み課題の結果

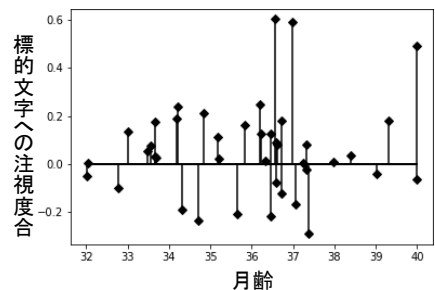


図2 音と文字の対応の理解 (32-39ヶ月)

## 2 ひらがな読みと書きの習得に与える影響の分析

文字の複雑さ      文字の出現頻度      五十音表順位



ひらがな				
あ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
は	ひ	ふ	へ	ほ
ま	み	む	め	も
や	ゆ	よ		

ひらがな書き      ひらがな読み  
(国立国語研究所の公開データ)

ひらがなの読み習得は絵本に出現する文字頻度と関連(図3) 書き習得はその要因に加えて文字の複雑さも影響

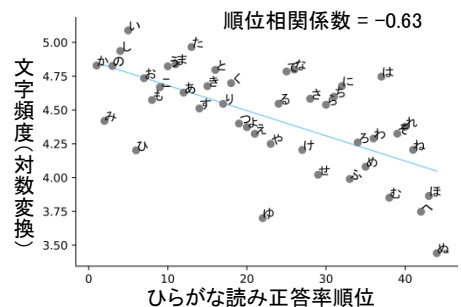


図3 絵本の文字出現頻度と読み正答率順位

## 関連文献

- [1] H. Higuchi, Y. Okumura, T. Kobayashi, "Acquisition of letter-sound correspondence in Japanese-speaking 2-year-olds: An eye-tracking study," in *Proc. Biennial Meeting of Society for Research in Child Development (SRCD)*, 2019.
- [2] 樋口大樹, 奥村優子, 小林哲生, "幼児のひらがな読み・書き習得に及ぼす文字特性の影響," *音声言語医学* (in press).
- [3] 樋口大樹, 奥村優子, 小林哲生, "幼児のカタカナ読み書き習得に関与する文字特性の検討," *音声言語医学* (in press).

## 連絡先

樋口 大樹 (Hiroki Higuchi) 協創情報研究部 インタラクション対話研究グループ

Email: cs-liasion-ml at hco.ntt.co.jp



Innovative R&D by NTT

オープンハウス 2019

Copyright © 2019 NTT. All Rights Reserved.